Bluetoothサウンドバースピーカー 取扱説明書

400-SP020

SCMS-T対応

最初にご確認ください。

セット内容
- ●スピーカー本体 ……………………… 1台
- ●ACアダプタ ………………………… 1個
- ●ステレオミニケーブル ……………… 1本
- ●取扱説明書(本書) ………………… 1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

特長

- ●Bluetooth(A2DP)を搭載したスマートフォンやiPad・iPhone、パソコンなどの音楽をワイヤレスで聴くことができます。
- ●内部に2chサテライトスピーカーと低音発生器(RADIATOR)を内蔵した一体型のサウンドバー形状を採用しています。。
- ●実用最大出力20W(合計)で臨場感ある高音質を楽しむことができます。
- ●SCMS-T方式で保護された音楽やワンセグの音声にも対応しています。
- ●3.5mmステレオミニジャック入力も搭載しており、パソコンやテレビからの音声出力を接続し楽しむことができます。

安全にご使用いただくために

- ●使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- ●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようご注意ください。
- ●内部に燃えやすいものや水などの液体が入った場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- ●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- ●濡れた手で本製品を抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- ●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ●ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- ●小さいお子様には使用させないでください。

ご注意

- ●本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ●本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- ●本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- ●医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- ●高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- ●飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- ●使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。
- ●本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■Bluetoothについて

- ●本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- ●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されてないことを確認してください。
- ●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

■良好な通信を行うために

- ●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
- ●Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
- ●Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- ●IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- ●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

本製品のパスキー(PINコード)は0000です。

本製品の登録機器名称はSR7688BTです。

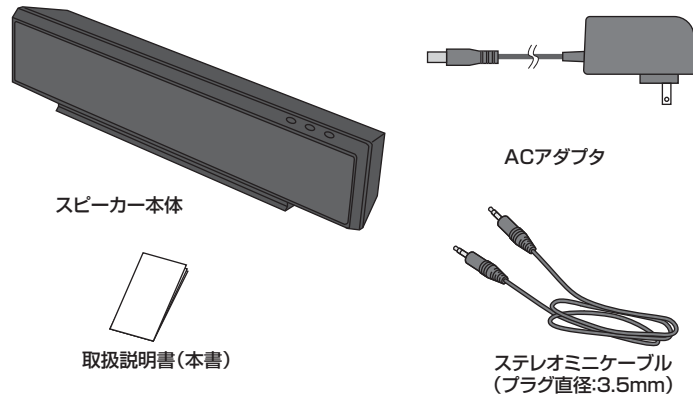
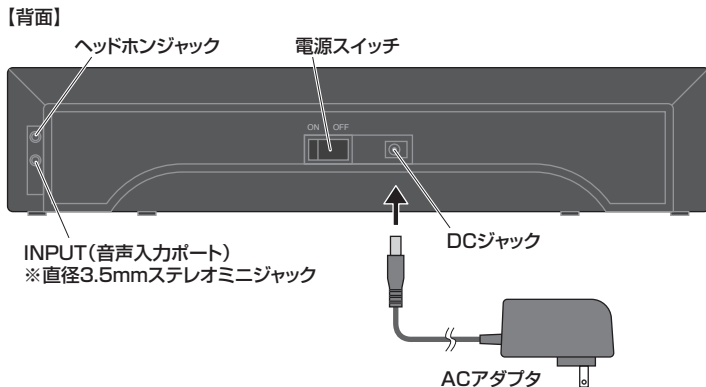
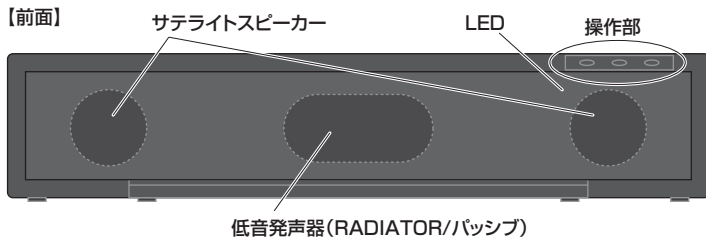
1.お使いになる前に

■セット内容

■各部の名称

【前面】

【操作部】

【背面】

2.基本操作について

■電源オン

①付属のACアダプタで家庭用コンセント(AC100V)に接続します。
②背面の電源スイッチをONにします。

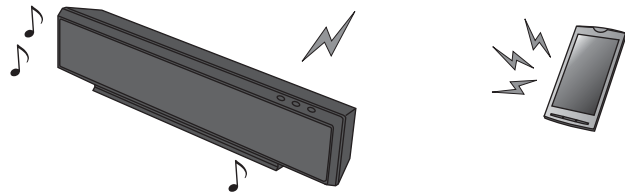
■ペアリングモードの起動

電源をONにすると、ビープ音が一回鳴り、自動的にペアリングモードになります。
(ペアリング未接続時に限る)
ペアリングモード中は青LEDが2秒に1回点滅します。

3.Bluetooth接続を行う

初めてBluetooth接続を行うときや、ペアリング情報が削除されたときは、ペアリングを行う必要があります。ペアリングとは通信を行う機器（相手機器）に本製品を登録させる操作です。相手機器によりペアリング方法が異なりますので下記参考例に従ってペアリングしてください。

注意 スムーズなペアリングを行うため一度全ての手順を読んでから実際の操作を行ってください。途中操作で間違った場合、正常にペアリングできなくなります。
その際は一度電源を切り、再度手順を確認してからペアリングを行ってください。

■Bluetooth(A2DP)搭載の携帯電話で音楽や通話を楽しむ

1.スピーカー本体裏の電源スイッチをONにして、ペアリングモードにします。

青LEDが2秒に1回点滅している状態がペアリングモードです。

2.ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照の上ペアリング操作を行い、登録/接続をします。
※「オーディオ(A2DP)」で接続してください。

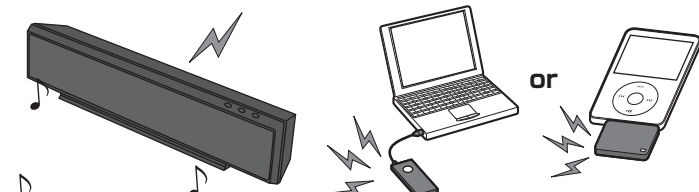
一般的な携帯電話側の作業手順
「登録機器リストの検索」→「本製品の選択」→「携帯電話に登録」→「端末暗証番号の入力」→「パスキーの入力」→「接続」

登録機器名称:SR7688BT
端末暗証番号:お客様の登録された暗証番号を入力してください。
初期状態の場合は携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

本製品のパスキー(PINコード)は0000です。

※携帯電話の場合、機器の登録だけでは本製品を使用することはできません。必ず本製品と「接続」してからご利用ください。

3.ペアリングに成功するとスピーカー本体の青LEDが3回連続の点滅に変わります。以上で接続は完了です。携帯電話内蔵のミュージックプレーヤーの音楽を楽しむことができます。

■Bluetoothオーディオアダプタと組み合わせて使う

1.スピーカー本体裏の電源スイッチをONにして、ペアリングモードにします。

青LEDが2秒に1回点滅している状態がペアリングモードです。

2.Bluetoothオーディオアダプタをペアリングモードにします。ペアリングモードへの操作方法は、ご使用のオーディオアダプタの取扱説明書をご確認ください。

3.本製品とBluetoothオーディオアダプタを近距離（30cm程度）に置き、両方がペアリングモードの状態のまま数秒間そのままにしてください。自動的にリンク（接続）します。

4.ペアリングに成功するとスピーカー本体の青LEDが3回連続の点滅に変わります。以上で接続は完了です。

※詳しくはBluetoothオーディオアダプタの取扱説明書をご覧ください。

■パソコン内蔵のBluetooth機能やBluetooth USBアダプタと組み合わせて使う

⚠ **注意** パソコンに内蔵されているBluetoothソフト、USBアダプタのソフトにより操作方法が異なります。詳しくはソフトの取扱説明書をご覧ください。

1.スピーカー本体裏の電源スイッチをONにして、ペアリングモードにします。

青LEDが2秒に1回点滅している状態がペアリングモードです。

2.Bluetoothソフトを起動し、新しい接続を設定してください。

3.本製品「SR7688BT」を選択し、登録してください。

4.接続を開始してください。完了すると、ミュージックプレーヤーの音楽を楽しむことができます。

4.各機器との接続について

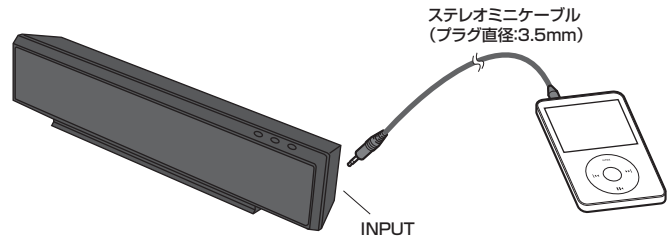
一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、そのまま使用できます。接続が切断されている場合は、接続またはペアリングを行ってください。

⚠ **注意** 同時に他の機器と同じプロファイルで接続（使用）することはできません。

5.ステレオミニケーブルで直接接続して使う

Bluetooth機能を持たないiPodなどのMP3プレーヤーも付属のステレオミニケーブル（プラグ:直径3.5mm）を使用して接続することができます。

1.スピーカー本体の電源を入れてください。

2.付属のステレオミニケーブルを接続してください。

※INPUTジャックにケーブルを接続している時はBluetooth接続による音声は出力されません。

6.よくある質問

Q)スピーカーの音が聞こえません。また、音声入力ができません。（パソコンの場合）
A) 1.「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。
2.「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
3.「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

Q)音楽がモノラルのように低い音質で再生される。
A)HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。

Q)スピーカーとデバイスの通信距離は?
A)10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

Q)他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?
A)いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

Q)使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?
A)いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

Q)BluetoothキーボードやBluetoothマウスを使用するとBluetoothスピーカーからの音声が途切れる。
A)Bluetooth機器の混信、ノイズにより稀に音声が途切れる場合があります。

7.仕様

【スピーカー部】

項目	仕様
実用最大出力	20W（10W+10W）
周波数特性	60Hz～20000Hz
スピーカー形式	バスレフ式フルレンジスピーカーシステム　（防磁設計）
スピーカーサイズ	サテライトスピーカー/2インチ（直径50.8mm）
インピーダンス	4Ω
入力端子	ステレオミニジャック（3.5mm）
電源	ACアダプタ（DC12V　2A）
サイズ・重量	W380×D68×H86mm・730g（本体のみ）
付属品	取扱説明書、ステレオミニケーブル（約1.5m）×1本、ACアダプタ×1

【Bluetooth部】

項目	仕様
適合規格	2.0+EDR(Enhanced Data Rate)
対応プロファイル	A2DP、AVRCP
オーディオコーデック	SBC
通信距離	最大約10m(使用環境によって異なります。)
送信出力	Class 2
対応機種	Bluetooth 2.0+ EDR、A2DPプロファイル対応のBluetoothデバイス、Bluetooth内蔵スマートフォン、iPad/iPhone、パソコンなど

※Bluetooth接続と3.5mm外部入力の併用はできません。Bluetoothスピーカーとして使用する際は、3.5mm外部入力ケーブルを外してください。
※すべてのBluetoothデバイスでの動作を保証するものではありません。AVRCPでのコントロールは音量調節のみに対応していますが、すべてのBluetoothデバイスのコントロールを保証するものではありません。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825　岡山県岡山市北区田町1-10-1　TEL.086-223-5680　FAX.086-235-2381

BD/AJ/JMDaSz